

2020年12月



サイバーニュース

VPN製品に関する脆弱性に注意！！

昨年夏ころから公表されている複数の SSL VPN 製品の脆弱性に関連して、**JPCERT/CC** は「インターネット上のフォーラムに、SSL VPN 製品の IP アドレスと接続用のユーザアカウント名、パスワードなどの情報が公開されている」と注意喚起しています。**脆弱性がある SSLVPN 製品に修正プログラムが適用されなかった結果と認められます。**

○ 対策

- ・ **使用している製品を事前に把握し、脆弱性の有無を確認してください。**
- ・ 脆弱性の修正パッチが公開された場合、**すみやかに適用することが大切**です。
- ・ 情報は **JPCERT/CC** や**製造元サイト**などで入手できます。

○ JPCERT/CC とは

- ・ コンピュータセキュリティ情報を収集し、インシデント対応の支援、コンピュータセキュリティ関連情報の発信などを行う一般社団法人

○ 参考記事

- ・ 2019.9.6 付 複数の SSL VPN 製品の脆弱性に関する注意喚
<https://www.jpcert.or.jp/at/2019/at190033.html>
- ・ 2020.11.27 付 Fortinet 社製 FortiOS の SSL VPN 機能の脆弱性(CVE-2018-13379)の影響を受けるホストに関する情報の公開について
<https://www.jpcert.or.jp/newsflash/2020112701.html>

脆弱性の情報は、突然発表されるものです。
常に関心をもって最新情報入手するよう心がけてください。

石川県警察本部生活安全捜査課サイバー犯罪対策室



076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp